

平成30年第4回大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	平成30年3月27日(火) 午後1時30分					
開催場所	湯津上庁舎 102会議室					
会議出席状況	教育長	植竹 福二	出席			
	委員	深澤 道昭	出席	川上 聖子	出席	
		車田 宏之	出席	小林 朋子	出席	
		森 泉	出席			
	事務局職員	教育部長	益子 正幸	生涯学習課長兼中央公民館長	渡邊 小百合	
		教育総務課長	大森 忠夫	文化振興課長	長谷川 操	
		学校教育課長	佐野 英男	スポーツ振興課長	相馬 天子	
	書記	教育総務課	遠藤 久子・渡邊 政典・川崎 優志			
	付議事項	○ 報告 件 [報告第 号～第 号]				
		○ 協議 件 [協議第 号～第 号]				
○ 議案 7 件 [議案第 14 号～第 20 号]						

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

- 日程第1 議案第14号 平成30年度大田原市教育行政基本方針について
- 日程第2 議案第15号 大田原市立大田原小学校建設検討委員会運営要綱及び大田原市立紫塚小学校建設検討委員会運営要綱を廃止する教育委員会要綱の制定について
- 日程第3 議案第16号 平成29年度大田原市押印見直しガイドラインに基づく関係規則の整備に関する教育委員会規則の制定について
- 日程第4 議案第17号 大田原市教育委員会後援等名義使用承認事務取扱要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定について
- 日程第5 議案第18号 大田原市史編さん懇談会運営要綱の制定について
- 日程第6 議案第19号 大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のものの委嘱並びに任命について
- 日程第7 議案第20号 大田原市教育委員会事務局職員の任免について

4 そ の 他

5 閉 会 午後2時40分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

平成30年第4回大田原市教育委員会定例会 発言要旨

平成30年3月27日(火) 午後1時30分から

- 教育長(植竹福二君) ただいまから平成30年第4回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 教育長(植竹福二君) 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。
- (会議録順次回覧)
- 教育長(植竹福二君) 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- (異議なしの声あり)
- 教育長(植竹福二君) 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長(植竹福二君) 本日付議いたします案件は、議案7件であります。それでは日程に従い会議に入ります。日程第1 議案第14号 平成30年度大田原市教育行政基本方針についてを議題といたします。詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長(大森忠夫君) (概要の説明を行う)
- 学校教育課長(佐野英男君) (説明を行う)
- 生涯学習課長(渡邊小百合君) (説明を行う)
- 文化振興課長(長谷川操君) (説明を行う)
- スポーツ振興課長(相馬天子君) (説明を行う)
- 教育長(植竹福二君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- (質疑を行う)
- 委員(深澤道昭君) 小中一貫教育がスタートする中で、コミュニティ・スクールのメンバーは順調に確保できていますか。
- 学校教育課長(佐野英男君) メンバーにつきましては、ただいま続々と報告が上がっております。各校20人以下でのメンバー構成をお願いしており、残り2校の報告を待っております。
- 委員(深澤道昭君) 「言語活動の充実」の内容について、もう少し具体的にお教えいただきたいと思っております。
- 学校教育課長(佐野英男君) 学習指導の改定も含め、国で最近ではテスト結果を公開しております。その中の分析では、読解力の不足が指摘されております。知識があっても読解力の影響で問題を解けていないという指摘があります。世界的に見ても日本の低学年の読解力が低いので、学力を上げるために語彙力よりそちらにポイントが絞られております。英語でのコミュニケーション力もその中には含まれております。

○委員（深澤道昭君） 基本方針に「国際的視野に立って判断できる児童生徒を育成する」とあり、3の(9)の中では「ねらいに沿った小学校外国語活動の展開と小・中の連携を図った英語教育の推進」と記述されていますが、具体的にどのような施策を行いながら推進していくのか、またこれまでと変わった点があれば教えていただきたいです。

○学校教育課長（佐野英男君） 小学校の英語活動に関しては、大田原市は特区とされていた頃から小学1年生からの授業をスタートしておりました。英語活動指導員という英語に長けた方を小学校に配置し、英語嫌いを無くすために10年ほど前に英語特区を申請し授業を進めています。

学習指導要領の改定に伴い、国はより低学年や中学年から英語の授業を行わなくてはならないと考え、数年前より小学校5・6年から英語の授業を行うようになりました。平成32年からは小学校3・4年生も英語の授業がスタートします。大田原市では市独自で小学校1・2年生で一年間で16時間、3・4年生は35時間やっておりますが、国の基準がここに追いつきました。5・6年生は大田原は35時間しか行っていませんでしたが、これから70時間行わなければならなくなりました。

移行期になる平成30年は、35時間から50時間にして、平成31年に70時間で考えております。これまでの小学校の授業ではライティングはなく、英語に親しむことがねらいでした。これからは書かせる作業が入るのが大きな違いです。基本的には日本人のコミュニケーション力を高めることを大きなねらいとして指導していきます。それによりこれまで英検3級は中学3年生のレベルでしたが、中学2年生時で取得できる学力レベルとなります。

○委員（深澤道昭君） 英検3級取得の目標などはあるのでしょうか。

○学校教育課長（佐野英男君） 日本の中学3年生で、英検3級取得はおよそ3割となっています。若草中で英検に力を入れていることもあり、若草中では5割、大田原市全体では4割近い取得率になります。目標としては4割を超えていきたいと考えております。

○教育長（植竹福二君） 大田原市では、英検受験一回目に補助を出しております。また大田原市では俳句を利用した英語授業を目玉に設定しております。須賀川小、湯津上小、佐久山小に英語が堪能な教師を配置しており、児童の語彙力を高め、その3校を市内各地区の英語発信校としてリードしていただきたいと考えております。

○委員（深澤道昭君） 暴力行為・いじめ・不登校・児童虐待等の早期発見は大切だと思います。職員が気を引き締めて気配りをしなくては発見できないと思いますので、対応できる様にご指導お願いします。また市教育委員会として不祥事がないように重ねてお願いいたします。

○教育長（植竹福二君） 県北地区以外では先生が子供に蹴られて足を骨折し入院するなど、対教師暴力が叫ばれております。現在は大田原市は落ち着いておりますが、その場合は学校で対応するのではなく、警察に刑事事件として委ねるように校長会でも指導しております。

○委員（川上聖子君） 先ほど英語の授業時間が倍になりその上で道德の授業も入ってくる中で、時間割の配分としては全体の授業を増やすのでしょうか。それとも何かの授業が削除されるのでしょうか。

○学校教育課長（佐野英男君） 授業数は減らさず、増えることとなります。水曜日を6時間授業にして対応を考えております。野崎中学校で先行して始まっておりますが、朝早く登校し掃除の時間を削り一つ授業を増やしました。生徒は対応できましたが、教職員の負担は大きいものでした。国は45分授業を15分授業3回に分けて良いとしておりますが、大田原市では授業をそのまま一つ増やす考えです。英語特区の場合には、総合的な学習の時間は減らしても良いとされていますので、多少減らしております。しかし平成30年度で減らした数以上には減らすことはありません。

○委員（川上聖子君） 英語の学習は継続性が大事で、先ほどあった15分ごとに授業を分割する方法も理があるかなと思います。言葉には語彙力が大切なので、例えば15分の授業の中で5個ずつ担任の先生と共に継続的に学んでいくのも一つの方法ではないでしょうか。

○学校教育課長（佐野英男君） 若草中学校は実験として朝の時間で英語だけを行って行いましたが、その短い時間で評価を行う難しさも感じております。そのなかで、やはりフラッシュカード方式の単語学習は非常に効果がありました。

○委員（車田宏之君） 言語活動の読解力を高める作戦は何かあるのでしょうか。

○学校教育課長（佐野英男君） 今年も学力向上研究委員会という組織を作っております。校長や教頭、各校の学習指導の先生が集まってテスト結果などを分析し、やはり読解力にスポットが当たりました。これから対策を講じていきたいと考えております。

○教育長（植竹福二君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第14号 平成30年度大田原市教育行政基本方針についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
次に、日程第2 議案第15号 大田原市立大田原小学校建設検討委員会運営要綱及び大田原市立紫塚小学校建設検討委員会運営要綱を廃止する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、平成30年第1回教育委員会においてご協議申し上げ、その後庁議、調整会議、例規審査委員会を経てその後議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

（質疑を行う）

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第15号 大田原市立大田原小学校建設検討委員会運営要綱及び大田原市立紫塚小学校建設検討委員会運営要綱を廃止する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
次に、日程第3 議案第16号 平成29年度大田原市押印見直しガイドラインに基づく関係規則の整備に関する教育委員会規則の制定について  
日程第4 議案第17号 大田原市教育委員会後援等名義使用承認事務取扱要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつきましては平成30年第3回教育委員会においてご協議申し上げ、その後庁議、調整会議、例規審査委員会を経てその後議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

○教育長（植竹福二君） まず、議案第16号 平成29年度大田原市押印見直しガイドラインに基づく関係規則の整備に関する教育委員会規則の制定について質疑を行います。

（質疑を行う）

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第16号 平成29年度大田原市押印見直しガイドラインに基づく関係規則の整備に関する教育委員会規則の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
次に、議案第17号 大田原市教育委員会後援等名義使用承認事務取扱要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定について質疑を行います。

（質疑を行う）

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第17号 大田原市教育委員会後援等名義使用承認事務取扱要綱の一部を改正する教育委員会要綱の制定についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

- 教育長（植竹福二君）      ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
次に、日程第5 議案第18号 大田原市史編さん懇談会運営要綱の  
制定についてを議題といたします。  
詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 文化振興課長（長谷川操君）      （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君）      説明が終わりましたので、質疑を行います。  
  
（質疑を行う）
- 教育長（植竹福二君）      質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第18号 大田原市史編さん懇談会運営要綱の制定についてにつき  
ましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君）      ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
次に、日程第6 議案第19号 大田原市教育委員会特別職の職員等  
で非常勤のものの委嘱並びに任命についてを議題といたします。  
詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 教育総務課長（大森忠夫君）      （説明を行う）  
○学校教育課長（佐野英男君）      （説明を行う）  
○生涯学習課長（渡邊小百合君）      （説明を行う）  
○文化振興課長（長谷川操君）      （説明を行う）  
○スポーツ振興課長（相馬天子君）      （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君）      説明が終わりましたので、質疑を行います。  
  
（質疑を行う）
- 委員（森 泉君）      教育支援センターは立ち上がって1年となり、学校の総合窓口となっていると  
思いますが、今まで学校側からはどのような評価となっておりますか。
- 学校教育課長（佐野英男君）      学校からは特に意見は上がってきませんが、相談されている内容の中にはこじ  
れた家庭の問題も多く寄せられています。ここにいるスクールソーシャルワーカー  
は、福祉の側面から家庭に踏み込むことが出来るので、学校のスクールカウンセ  
ラーでは踏み込めない内容も含めてやり取りをして頂いております。
- 委員（車田宏之君）      親ではない第三者が、家族や保護者の許可を得ずに相談しても良いのでしょ  
うか。
- 学校教育課長（佐野英男君）      児童相談所ではないのですが、やりようによっては対応できます。こちらから出  
向いて街頭指導するような少年指導センターの機能も残っております。

○教育長（植竹福二君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。  
お諮りいたします。  
議案第19号 大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のもの  
の委嘱並びに任命についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ご  
ざいませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
次に、日程第7 議案第20号 大田原市教育委員会事務局職員の任  
免についてを議題といたします。

詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。

○教育総務課長（大森忠夫君） （説明を行う）

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を省略してお諮りいたします。  
議案第20号 大田原市教育委員会事務局職員の任免につきましては、  
原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。  
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。

なお、その他で何かございますか。

○教育長（植竹福二君） 事務局で何かありますか。

○教育長（植竹福二君） ないようでありますので、以上をもちまして平成30年第4回大田原市教育  
委員会定例会の会議を閉会いたします。  
ご苦労様でした。

閉会：午後2時40分

この会議録は、平成30年4月16日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、こ  
こに署名する。

平成30年4月20日

委員

委員

委員

委員

委員

調製者